

平成25年度学校保健統計調査速報

徳島県統計戦略課

この調査は、統計法に基づく基幹統計（文部科学省所管）として実施されるものであり、各学校で学校保健安全法により、毎年定期的に行われている健康診断の結果から、児童、生徒及び幼児（以下「児童等」という。）の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的として、毎年全国一斉に実施されている統計調査である。

なお、この速報の数値は概数であり、後に文部科学省が公表する報告書の数値が確定値となる。

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、児童等の発育並びに健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

調査の範囲は、幼稚園、小学校、中学校及び高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）である。

調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成25年4月1日現在）までの児童等の一部である。

3 調査事項

- (1) 児童等の発育状態（身長、体重及び座高）
- (2) 児童等の健康状態（栄養状態、せき柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果）

4 調査期日及び方法等

(1) 平成25年4月から6月の間に実施された学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査した。

(2) 調査の報告義務者は、調査実施校の長である。

(3) 調査系統は、次のとおりである。

〔文部科学大臣〕—〔県知事〕—〔調査実施校の長〕

(4) 調査は、標本抽出法により行っている。抽出手順は、次のとおりである。

ア 各学校種類ごとに児童等の数の累積和を求める。

イ その累積和を用いて調査実施校を抽出する。

ウ 発育状態調査については、抽出された学校から系統抽出により児童等を抽出する。

健康状態調査については、当該年齢の全児童等が対象となる。

なお、標本抽出の結果得られた調査対象数は、次表のとおりである。

区分	調査実施校 (校・園)	発育状態調査		健康状態調査		全児童等数
		調査対象者 (人)	抽出率 (%)	調査対象者 (人)	抽出率 (%)	
幼稚園	32	1,055	27.4	1,323	34.4	3,851
小学校	58	5,290	13.8	21,856	56.8	38,463
中学校	37	4,180	19.8	14,935	70.9	21,070
高等学校	24	2,157	10.7	15,714	77.7	20,217

※幼稚園は5歳児のみ対象のため、児童等数も5歳児の人数である。

II 調査結果の概要

1 発育状況

(1) 身長

本県における児童等の身長の平均値を年齢別にみると表1のとおりである。

各年齢間の身長差は、男子は12歳と13歳の間が8.1cmと最も大きく、16歳と17歳の間が0.9cmと最も小さい。女子は10歳と11歳の間の7.3cmが最も大きく、14歳と15歳では、差がなく、最も小さい。

全国平均と比較すると男子は5歳、9歳、10歳、13歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。女子は8歳、11歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。

親世代である30年前の昭和58年度と比較すると、男子は、6歳で同じであるのを除き、他の年齢で親世代より増加している。女子は、5歳、6歳、15歳、16歳では、親世代より減少し他の年齢では増加している。男子は13歳で2.7cm、女子は11歳で1.8cmと最も増加している。

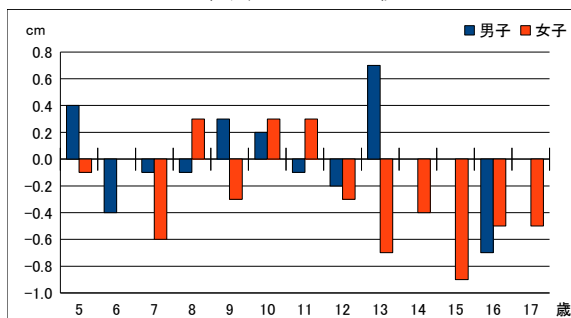
表1 年齢別身長の平均値

(単位：cm)

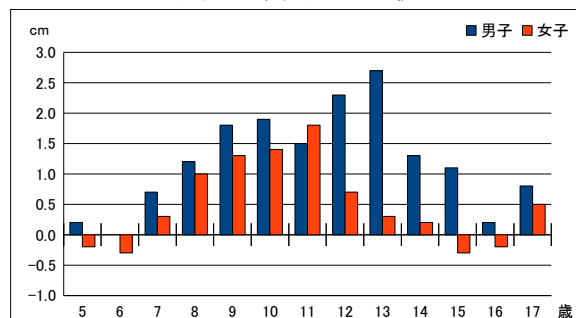
区 分		男 子					女 子				
		平成25年度			昭和58年度		平成25年度			昭和58年度	
		徳島県	全 国		徳島県	A - C	徳島県	全 国		徳島県	A - C
		A	B	A - B	C		A	B	A - B	C	
幼稚園	5歳	110.8	110.4	0.4	110.6	0.2	109.5	109.6	△0.1	109.7	△0.2
小 学 校	6歳	116.2	116.6	△0.4	116.2	0.0	115.6	115.6	0.0	115.9	△0.3
	7歳	122.3	122.4	△0.1	121.6	0.7	121.0	121.6	△0.6	120.7	0.3
	8歳	128.1	128.2	△0.1	126.9	1.2	127.6	127.3	0.3	126.6	1.0
	9歳	133.9	133.6	0.3	132.1	1.8	133.3	133.6	△0.3	132.0	1.3
	10歳	139.2	139.0	0.2	137.3	1.9	139.8	140.1	△0.3	138.7	1.4
中 学 校	11歳	144.9	145.0	△0.1	143.4	1.5	147.1	146.8	0.3	145.3	1.8
	12歳	152.1	152.3	△0.2	149.8	2.3	151.5	151.8	△0.3	150.8	0.7
	13歳	160.2	159.5	0.7	157.5	2.7	154.1	154.8	△0.7	153.8	0.3
高 等 学 校	14歳	165.0	165.0	0.0	163.7	1.3	156.1	156.5	△0.4	155.9	0.2
	15歳	168.3	168.3	0.0	167.2	1.1	156.1	157.0	△0.9	156.4	△0.3
	16歳	169.2	169.9	△0.7	169.0	0.2	157.1	157.6	△0.5	157.3	△0.2
	17歳	170.7	170.7	0.0	169.9	0.8	157.5	158.0	△0.5	157.0	0.5

※年齢は各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。

全国平均との比較



昭和58年度との比較



(2) 体重

本県における児童等の体重の平均値を年齢別にみると表2のとおりである。

各年齢間の体重差は、男子は11歳と12歳の間が5.9kgと最も大きく、5歳と6歳の間が1.9kgと最も小さい。女子は10歳と11歳の間が5.7kgと最も大きく、15歳と16歳、16歳と17歳の間が1.0kgと最も小さい。

全国平均と比較すると、男子は6歳で同じ、女子は10歳で同じ、7歳、9歳、13歳で全国平均を下回るのを除き、他の年齢で全国平均を上回っている。

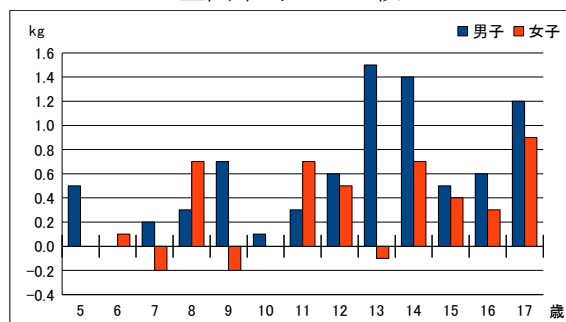
親世代である30年前の昭和58年度と比較すると、男子は全ての年齢で、女子は5歳と15歳を除いた他の年齢で増加している。男子は12歳で2.6kg、女子は17歳で1.7kgと最も増加している。

表2 年齢別体重の平均値

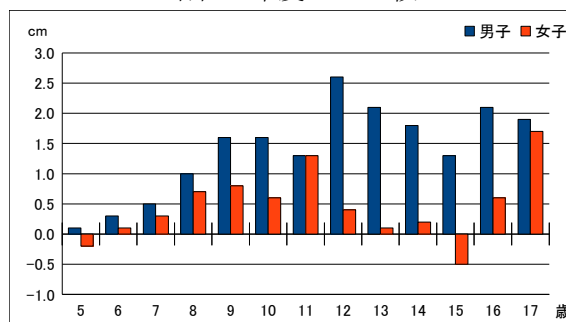
(単位：kg)

区 分		男 子					女 子				
		平成25年度			昭和58年度		平成25年度			昭和58年度	
		徳島県 A	全 国		徳島県		徳島県 A	全 国		徳島県	
			B	A-B	C	A-C		B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	19.4	18.9	0.5	19.3	0.1	18.6	18.6	0.0	18.8	△0.2
小 学 校	6歳	21.3	21.3	0.0	21.0	0.3	21.0	20.9	0.1	20.9	0.1
	7歳	24.1	23.9	0.2	23.6	0.5	23.3	23.5	△0.2	23.0	0.3
	8歳	27.4	27.1	0.3	26.4	1.0	27.1	26.4	0.7	26.4	0.7
	9歳	31.1	30.4	0.7	29.5	1.6	29.8	30.0	△0.2	29.0	0.8
	10歳	34.4	34.3	0.1	32.8	1.6	34.0	34.0	0.0	33.4	0.6
	11歳	38.6	38.3	0.3	37.3	1.3	39.7	39.0	0.7	38.4	1.3
中 学 校	12歳	44.5	43.9	0.6	41.9	2.6	44.2	43.7	0.5	43.8	0.4
	13歳	50.3	48.8	1.5	48.2	2.1	47.0	47.1	△0.1	46.9	0.1
	14歳	55.4	54.0	1.4	53.6	1.8	50.6	49.9	0.7	50.4	0.2
高 等 学 校	15歳	59.4	58.9	0.5	58.1	1.3	51.8	51.4	0.4	52.3	△0.5
	16歳	61.6	61.0	0.6	59.5	2.1	52.8	52.5	0.3	52.2	0.6
	17歳	64.0	62.8	1.2	62.1	1.9	53.8	52.9	0.9	52.1	1.7

全国平均との比較



昭和58年度との比較



(3) 座高

本県における児童等の座高の平均値を年齢別にみると表3のとおりである。

各年齢間の座高差は、男子は11歳と12歳の間が3.4cmと最も大きく、16歳と17歳の間が0.9cmと最も小さい。女子は10歳と11歳の間が3.7cmと最も大きく、17歳が16歳より0.1cm低い。

全国平均と比較すると男子は5歳、10歳、11歳、13歳、17歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。女子は6歳、8歳、11歳で全国平均を上回り、他の年齢では同じか下回っている。

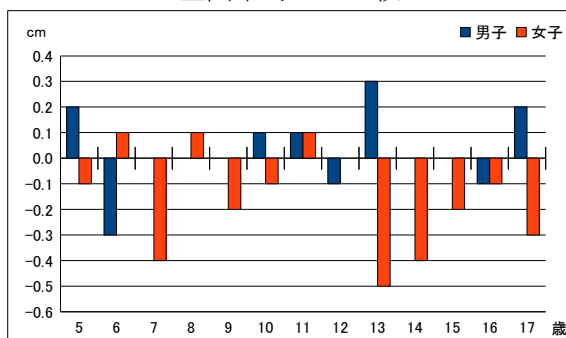
親世代である30年前の昭和58年度と比較すると、男子の5歳、6歳、女子の5歳、6歳を除く全ての年齢で親世代と同じか増加しており、男子は13歳、17歳で1.4cm、女子は11歳で0.9cmと最も増加している。

表3 年齢別座高の平均値

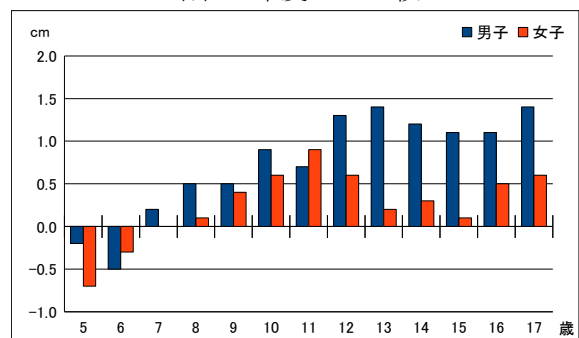
(単位：cm)

区 分		男 子					女 子				
		平成25年度			昭和58年度		平成25年度			昭和58年度	
		徳島県 A	全 国		徳島県		徳島県 A	全 国		徳島県	
			B	A-B	C	A-C		B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	62.2	62.0	0.2	62.4	△0.2	61.4	61.5	△0.1	62.1	△0.7
小 学 校	6歳	64.5	64.8	△0.3	65.0	△0.5	64.5	64.4	0.1	64.8	△0.3
	7歳	67.6	67.6	0.0	67.4	0.2	66.9	67.3	△0.4	66.9	0.0
	8歳	70.2	70.2	0.0	69.7	0.5	70.0	69.9	0.1	69.9	0.1
	9歳	72.6	72.6	0.0	72.1	0.5	72.6	72.8	△0.2	72.2	0.4
	10歳	75.1	75.0	0.1	74.2	0.9	75.7	75.8	△0.1	75.1	0.6
	11歳	77.7	77.6	0.1	77.0	0.7	79.4	79.3	0.1	78.5	0.9
中 学 校	12歳	81.1	81.2	△0.1	79.8	1.3	82.1	82.1	0.0	81.5	0.6
	13歳	85.1	84.8	0.3	83.7	1.4	83.3	83.8	△0.5	83.1	0.2
	14歳	88.1	88.1	0.0	86.9	1.2	84.5	84.9	△0.4	84.2	0.3
高 等 学 校	15歳	90.3	90.3	0.0	89.2	1.1	85.3	85.5	△0.2	85.2	0.1
	16歳	91.3	91.4	△0.1	90.2	1.1	85.7	85.8	△0.1	85.2	0.5
	17歳	92.2	92.0	0.2	90.8	1.4	85.6	85.9	△0.3	85.0	0.6

全国平均との比較



昭和58年度との比較



(4) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

本県における肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率は表4のとおりである。

肥満傾向児の出現率は、男子では5歳～7歳、10歳を除く年齢で、10%を超えており、12歳が12.92%と最も高い。また、6歳、7歳、10歳で全国値を下回り、他の年齢で上回っている。

女子では17歳の13.25%が最も高く、5歳～7歳、9歳、11歳で全国値を下回り、他の年齢で上回っている。

痩身傾向児の出現率は、男子では10歳、12歳、13歳、15歳、17歳で2%を超えており、15歳が3.27%と最も高くなっている。女子では10歳～15歳で2%を超えており、12歳が4.39%と最も高くなっている。

表4 年齢別肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

(単位：%)

区分		男 子				女 子			
		肥満傾向児		痩身傾向児		肥満傾向児		痩身傾向児	
		全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県	全国	徳島県
幼稚園	5歳	2.38	3.56 (12)	0.36	0.26 (27)	2.49	2.03 (37)	0.34	0.10 (34)
小 学 校	6歳	4.18	3.47 (35)	0.39	— —	3.91	3.52 (35)	0.62	0.49 (32)
	7歳	5.47	4.96 (28)	0.40	0.40 (22)	5.38	4.51 (31)	0.66	0.44 (27)
	8歳	7.26	10.19 (10)	0.98	0.19 (46)	6.31	8.48 (12)	1.06	0.99 (19)
	9歳	8.90	10.49 (13)	1.78	0.65 (45)	7.58	5.38 (44)	1.90	1.58 (29)
	10歳	10.90	9.44 (30)	2.48	2.99 (13)	7.96	8.61 (20)	2.89	2.02 (35)
	11歳	10.02	10.66 (17)	2.90	0.95 (47)	8.69	8.07 (29)	2.74	2.29 (31)
中 学 校	12歳	10.65	12.92 (14)	2.43	2.47 (18)	8.54	10.84 (11)	4.16	4.39 (14)
	13歳	8.97	11.32 (6)	1.46	2.05 (4)	7.83	9.85 (10)	3.48	3.13 (25)
	14歳	8.27	11.79 (3)	1.57	0.80 (44)	7.42	10.28 (7)	2.68	2.83 (18)
高 等 学 校	15歳	11.05	11.77 (20)	2.70	3.27 (10)	8.08	11.00 (10)	2.69	2.24 (30)
	16歳	10.46	12.40 (14)	1.88	1.08 (37)	7.66	11.28 (3)	1.98	1.53 (28)
	17歳	10.85	12.69 (14)	1.84	2.81 (6)	7.83	13.25 (2)	1.72	0.76 (42)

(注) 1 肥満傾向児とは、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者である。

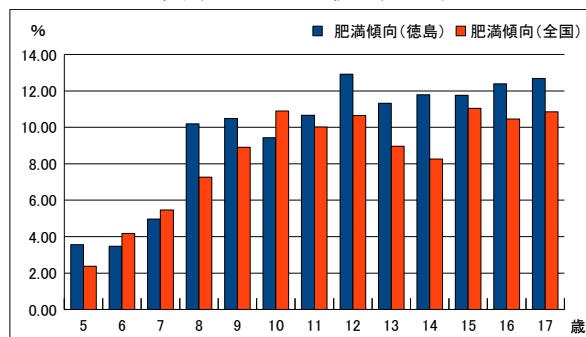
肥満度 = (実測体重(kg) - 身長別標準体重(kg)) / 身長別標準体重(kg) × 100 (%)

2 痩身傾向児とは、肥満度が△20%以下の者である。

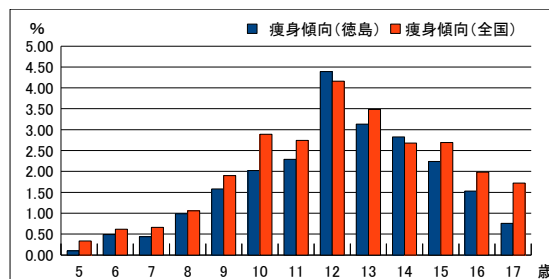
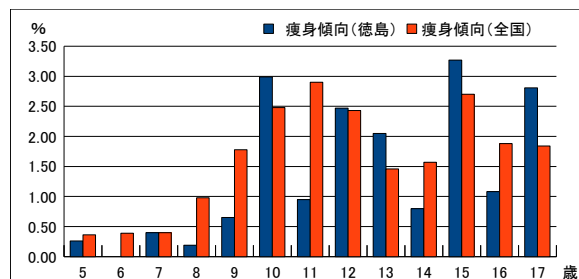
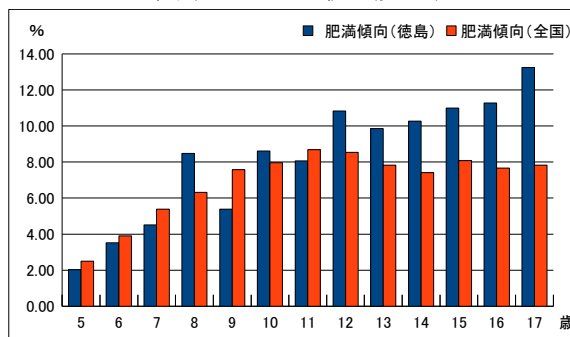
3 ()内は、全国における徳島県の順位。

4 「—」は、該当者がいない場合。

全国平均との比較 (男子)



全国平均との比較 (女子)



2 健康状況

(1) 主な疾病・異常等の状況

本県における年齢別の主な各疾病・異常の被患率は表5のとおりである。

また、学校種別主な疾病・異常の被患者順位については表6のとおり、幼稚園では、「むし歯（う歯）」の被患率が最も高く、次いで「鼻・副鼻腔疾患」「口腔咽喉頭疾患・異常」となっている。小学校では、「むし歯（う歯）」の被患率が最も高く、次いで「裸眼視力1.0未満」、
「鼻・副鼻腔疾患」となっている。中学校、高等学校では、「裸眼視力1.0未満」の被患率が最も高く、次いで「むし歯（う歯）」、「鼻・副鼻腔疾患」となっている。

表5 徳島県の年齢別主な疾病・異常の被患率

(単位：%)

区分	裸眼視力				眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻咽喉頭			歯・口腔			栄 養 状 態	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	ぜ ん 息
	計	1.0 未 満	0.7 未 満	0.3 未 満			耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	疾 患 ・ 異 常 口 腔 咽 喉 頭	むし歯（う歯）							
		0.7 以 上	0.3 以 上	計						処 完 置 了 者	未 の 処 あ 置 る 者						
幼稚園 5歳	X	X	X	X	7.9	…	5.1	15.1	9.0	44.8	15.9	28.8	0.1	0.9	…	0.5	1.0
小 計	30.0	10.6	11.8	7.6	13.1	0.5	3.6	16.9	5.0	57.9	28.3	29.6	0.9	3.8	2.5	0.7	3.2
学 6歳	18.2	12.3	5.0	0.9	13.1	0.7	3.6	13.6	7.3	55.5	22.3	33.2	0.4	2.8	2.5	0.4	2.7
7歳	22.4	11.0	8.2	3.2	13.2	0.5	5.6	19.6	6.2	63.3	28.6	34.7	0.7	3.9	…	0.5	3.3
校 8歳	23.0	9.6	9.1	4.3	11.9	0.7	5.8	18.3	4.5	65.0	30.4	34.6	0.7	4.7	…	0.6	3.4
9歳	33.3	10.3	14.3	8.7	15.7	…	0.9	X	5.4	60.3	32.6	27.6	1.0	3.9	…	0.6	3.6
10歳	38.2	9.5	15.8	12.9	11.2	0.2	5.0	18.0	2.6	57.1	31.1	26.0	1.2	3.5	…	0.9	3.2
11歳	42.4	11.0	17.4	14.1	13.4	…	1.1	X	4.3	47.3	24.8	22.5	1.1	4.2	…	1.2	2.9
中 計	53.0	8.7	17.5	26.7	9.8	0.2	4.8	18.1	1.0	45.7	24.1	21.6	0.8	3.2	4.4	4.0	3.2
学 12歳	49.8	10.5	16.8	22.5	13.2	0.3	5.1	19.2	1.6	44.8	24.2	20.6	0.9	3.1	4.4	3.6	3.3
校 13歳	51.4	5.4	16.9	29.1	10.4	…	3.7	X	0.7	42.8	22.6	20.2	0.9	3.0	…	4.3	3.7
14歳	57.6	10.3	18.8	28.5	6.0	0.2	5.7	X	0.6	49.4	25.4	24.0	0.8	3.5	…	4.1	2.7
高 計	68.3	X	X	X	10.9	0.2	2.8	12.1	0.4	53.2	32.0	21.2	3.6	2.9	3.6	1.6	2.5
等 15歳	71.0	X	X	X	13.5	0.2	3.5	13.9	0.5	48.6	30.2	18.4	3.1	3.0	3.6	1.7	2.9
学 16歳	X	X	X	X	X	…	1.0	11.0	0.4	52.7	31.5	21.2	3.8	3.0	…	1.6	2.6
校 17歳	X	X	X	X	X	0.2	3.8	X	0.2	58.3	34.2	24.1	3.9	2.8	…	1.7	2.1

(注) 1 この表は、定期健康診断受検者のうち疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった者）の占める割合を示したものである。

2 「－」 …… 該当者がいない場合

「0.0」 …… 係数が単位未満の場合

「…」 …… 調査対象とならない場合

「X」 …… 疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満又は回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

表6 学校種別主な疾病・異常の被患者順位

(単位：%)

幼稚園			小学校			中学校			高等学校		
区分	徳島県	全国	区分	徳島県	全国	区分	徳島県	全国	区分	徳島県	全国
むし歯(う歯)	44.8	39.5	むし歯(う歯)	57.9	54.1	裸眼視力1.0未満	53.0	52.8	裸眼視力1.0未満	68.3	65.8
鼻・副鼻腔疾患	15.1	3.4	裸眼視力1.0未満	30.0	30.5	むし歯(う歯)	45.7	44.6	むし歯(う歯)	53.2	55.1
口腔咽喉頭疾患・異常	9.0	1.4	鼻・副鼻腔疾患	16.9	12.1	鼻・副鼻腔疾患	18.1	11.1	鼻・副鼻腔疾患	12.1	8.7
眼の疾病・異常	7.9	2.1	眼の疾病・異常	13.1	5.3	眼の疾病・異常	9.8	4.6	眼の疾病・異常	10.9	3.3
耳疾患	5.1	2.6	歯・口腔 その他の疾病異常	9.4	6.5	歯列・咬合	7.3	5.0	歯垢の状態	4.4	4.9

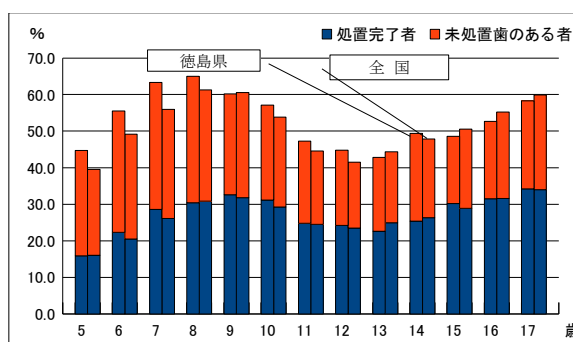
※全国の数値は小数点2位を四捨五入している。

(2) 被患率の全国平均との比較

ア むし歯(う歯)

5歳～8歳, 10歳～12歳, 14歳において, むし歯(う歯)の者及び内数の未処置歯のある者の率が全国平均を上回っている。

特に7歳では7.4%(未処置歯のある者では4.9%)全国平均を上回っている。

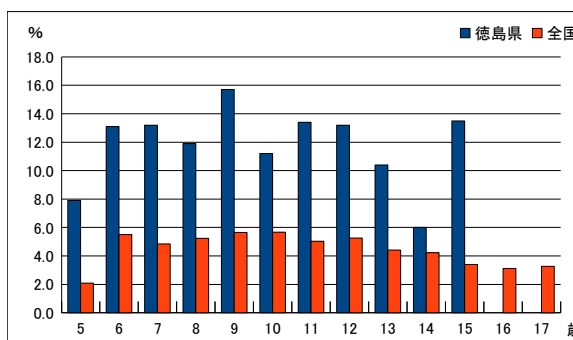


イ 眼の疾病・異常者の数

徳島県の被患率は, 6歳～13歳, 15歳で10%を上回っている。

全国平均と比較すると, 全ての年齢で全国平均を上回っている。

(16歳と17歳の徳島県の被患率は, 表5の(注)2により非公表)

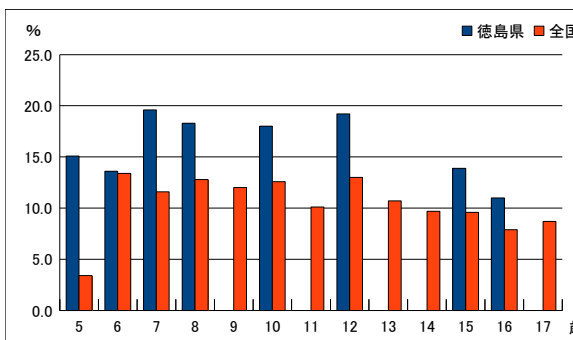


ウ 鼻・副鼻腔疾患者の数

徳島県の被患率は, 5歳, 7歳, 8歳, 10歳, 12歳で15%を上回っている。

全国平均と比較すると, 全ての年齢で全国平均を上回っている。

(9歳, 11歳, 13歳, 14歳, 17歳の徳島県の被患率は, 表5の(注)2により非公表)



エ 栄養状態

徳島県の栄養不良又は肥満傾向で特に注意を要すると判断された者は, 17歳の3.9%が最も大きい。

15歳以上の年齢で全国平均を上回っており, 15～17歳では全国平均の約5倍となっている。

